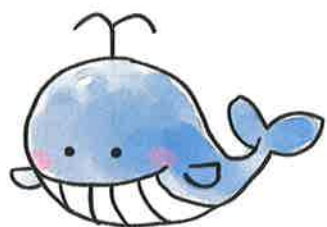




東そのぎ

第 170 号



# 議会だより



第 1 回東彼杵中学校卒業式 (令和 2 年 3 月 17 日)

令和 2 年度一般会計予算

・・・ P 2

一般質問 8 人が町政を問う

・・・ P3～P7

負担付贈与の受入れ（農学園跡地）議案可決

・・・ P8

委員会報告

・・・ P9

傍聴者の声・編集後記

・・・ P10



みてね！



# 町政を問う

## 8名が一般質問

(本稿は質問者の責任で作成しています)

### 一般質問とは

町の行政全般にわたり町長等執行機関に対して行う質問。

制限時間 60 分以内。

会議録は後日ホームページで閲覧できます。

- 1 大石 俊郎 議員

  - 今年度議会定例会等における答弁の進捗状況
  - 今までの嘱託及び臨時職員制度に代わる会計年度任用職員制度について
- 2 橋村 孝彦 議員

  - 地区活性化資金交付金について
- 3 立山 裕次 議員

  - 閉園したいこいの広場の今後について
  - 旧千綿中学校の活用と東彼杵中学校の校舎改築
  - 旧大楠小学校の活用策の進捗状況について
- 4 浦 富男 議員

  - 国道205号線(彼杵新港入口付近く小音琴郷)における問題点と対策について
- 5 尾上 庄次郎 議員

  - 彼杵川三根郷河岸公園の土砂堆積について
  - 高速道路入り口、江頭バス停前カステラセンターより赤木線の拡幅について
- 6 林田 二三 議員

  - 農業危害防止運動についてとその周知について
  - 災害時の要援護者への対応と福祉避難所について
- ★町長の施政方針に対する一般質問
- 1 口木 俊二 議員
- 2 浪瀬 真吾 議員

【大石】昨年2月1日、教育委員会の職員に対し、6ヶ月停職処分をされました。この懲戒処分権者は、どなたでしたか。

【教育長】(私以下5名の)教育委員会です。

【大石】この5名の方で、処分を下された事になります。しかし、この処分に教育長以外の4名委員の方が関与されたという議事録が残されていないが。

【教育長】2月6日に、委員4名の方に報告はしているが、議案として上げていない。

【大石】正規の手続きを踏んでいない処分は無効、白紙撤回という事になるが。

### 教育長、職権乱用 法律違反

大石 俊郎 議員



【大石】平成27年の法改正により、町長名は勿論教育長名で出来るようになりました。教育長名で処分をしました。

【大石】では、処分した辞令は教育委員会名となっている。教育長加瀬川哲文で処分をされるべきではなかったのか。

【教育長】その通り間違いでございました。

【大石】平成27年の法改正によると、教育長は懲戒処分権者にはなれないとなっている。今の説明は誤りであり、この処分は法律違反した事になる。職権乱用であり、人権や補償等大変な問題となるが。

【教育長】渡邊前町長から「教育長で処分せよ」というような指示が来ていました。何よりも、このような処分をする必要のない役場になつてくれるよう期待をしたいと思います。

### 職員の募集、これでいいのか

【大石】現在の嘱託・臨時職員制度に代わる会計年度任用職員の募集公告期間は約2週間。そしてホームページのみ。不公平と思えるが。

【町長】他町と比較して短いと思う。関心がある方はホームページを見て頂いたと思う。

【大石】公告手段は広報紙、回覧文書等ある。活用されなかった理由は。

【町長】最近の人は、紙を見ません。電子媒体の方が、よく伝わると思っていた。まさかだったと反省をしている。

※ 国の働き方改革により賞与、退職金、通勤手当、各種保険等大きく改善。約60名の採用枠に対し、応募者は、勤務しておられる嘱託及び臨時職員約60名の方に集中していた。

## 令和2年度一般会計予算 全員一致で可決

単位：千円

| 款     | 本年度       | 昨年度       | 比較      | 款       | 本年度       | 昨年度       | 比較      |
|-------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|---------|
| 議会費   | 69,850    | 69,091    | 759     | 町税      | 741,296   | 742,836   | △1,540  |
| 総務費   | 866,989   | 636,880   | 230,109 | 地方贈与税   | 58,343    | 55,300    | 3,043   |
| 民生費   | 1,445,251 | 1,408,610 | 36,641  | 利子割交付金  | 650       | 1,200     | △550    |
| 衛生費   | 314,300   | 284,882   | 29,418  | 配当割交付金  | 1,500     | 2,000     | △500    |
| 労働費   | 10        | 10        | 0       | 株式譲渡所得  | 1,000     | 1,000     | 0       |
| 農林水産費 | 321,548   | 284,191   | 37,357  | 割交付金    |           |           |         |
| 商工費   | 72,490    | 74,476    | △1,986  | 法人事業税   | 1         | 0         | 1       |
| 土木費   | 829,652   | 472,615   | 357,037 | 交付金     |           |           |         |
| 消防費   | 199,925   | 194,192   | 5,733   | 地方消費税   | 190,000   | 145,000   | 45,000  |
| 教育費   | 612,768   | 381,594   | 231,174 | 交付金     |           |           |         |
| 災害復旧費 | 2,007     | 1,978     | 29      | ゴルフ場利用  | 6,000     | 6,000     | 0       |
| 公債費   | 527,171   | 566,519   | △39,348 | 税交付金    |           |           |         |
| 諸支出費  | 1         | 1         | 0       | 環境性能割   | 4,000     | 0         | 4,000   |
| 予備費   | 10,038    | 9,961     | 77      | 交付金     |           |           |         |
| 歳出合計  | 5,272,000 | 4,385,000 | 887,000 | 国有提供施設  |           |           |         |
|       |           |           |         | 等所在市町村  | 1,600     | 1,500     | 100     |
|       |           |           |         | 助成交付金   |           |           |         |
|       |           |           |         | 地方特例交付金 | 4,070     | 9,800     | △5,730  |
|       |           |           |         | 地方交付税   | 1,830,000 | 1,830,000 | 0       |
|       |           |           |         | 交通安全対策  | 950       | 1,000     | △50     |
|       |           |           |         | 特別交付金   |           |           |         |
|       |           |           |         | 分担割金及び  | 8,102     | 7,847     | 255     |
|       |           |           |         | 負担金     |           |           |         |
|       |           |           |         | 使用料及び   | 61,247    | 64,483    | △3,236  |
|       |           |           |         | 手数料     |           |           |         |
|       |           |           |         | 国庫支出金   | 528,517   | 473,815   | 54,702  |
|       |           |           |         | 県支出金    | 412,374   | 408,975   | 3,399   |
|       |           |           |         | 財産収入    | 16,166    | 15,557    | 609     |
|       |           |           |         | 寄附金     | 300,232   | 100,232   | 200,000 |
|       |           |           |         | 繰入金     | 385,953   | 211,520   | 174,433 |
|       |           |           |         | 繰越金     | 27,000    | 22,000    | 5,000   |
|       |           |           |         | 諸収入     | 369,199   | 41,835    | 327,364 |
|       |           |           |         | 町債      | 323,800   | 237,200   | 86,600  |
|       |           |           |         | 自動車取得税  | 0         | 5,900     | △5,900  |
|       |           |           |         | 交付金     |           |           |         |
|       |           |           |         | 歳入合計    | 5,272,000 | 4,385,000 | 887,000 |

◎一般会計予算の編成に当たっては、下記6項目が重点施策となっております。

- ①子育て世帯包括支援センター設置に向けた取り組み
- ②旧千綿中学校跡地活用方針の早期策定
- ③運動施設の環境整備による県大会等誘致の促進
- ④商品券発行による町商工業の振興促進
- ⑤「そのぎ茶」日本一3連覇PRの拡大
- ⑥地産地消による保護者の学校給食費負担軽減





橋村 孝彦 議員

### 地域交付金について

【橋村】某地区の町政懇談会で自由に使えるお金が欲しいとの要望に応え、町づくり支援交付金ハード事業の余剰金を充て交付するとの事だが公金の使い方が間違っている。

自主財源の乏しい町が継続可能な自治体を目指すには地区の方にも財政が厳しいことを理解頂き自分たちの地区は自分たちで守るよう協力願ひ、余剰金は福祉向上や教育の充実、或いはコロナウィルス対策の予備費、将来に向けた基金積み立て等、計画的な財政政策が必要だ。

【町長】地区の環境整備

や祭りなど若者が減少し苦慮されているから自由に使えるお金として支援したい。

### バラマキ政策だ

【橋村】原資とされる町づくり支援交付金のハード事業は廃止され、名目を変え交付するとの事だが、町づくり支援交付金も未だ結果が出たとは言い難い。各種補助金をもって開業し2、3年で成功したと言えのか、推移を見守るべきだ。

### バラマキではない



【町長】余剰金を有効に使う為、均等割7万円、人口割2000円を考えているが、議会でも検討されたい。



【橋村】それでは遠目などの山間地区や遠隔地、人口少数地区は不利だ。交付するにしても、生活不便地区に手厚く、人口少数地区にも配慮し交付すべきだ。

【町長】分配方法を再協議する。



立山 裕次 議員

### 開園中のいこいの広場の活用は

【立山】地域おこし協力隊を2名公募して、開園を目指せないか。

【町長】今のところ、今後の活用については未定です。

【立山】開園中でも管理費が200万円以上必要なので、収入がない事を考えると開園した方が良いのではないか。

【町長】管理費の事を考えると、何年も開園状態を続けられないので、売却等も含め検討をしていく。

### 旧千綿中学校の活用策は

【立山】地域の皆さんからは、千綿小学校として使ってほしいという要望が多いと聞いている。

【教育長】令和3年9月に、千綿小学校として移転できるように整備をしていく。

【立山】旧千綿中体育館裏の建物を学童保育施設として活用できないか。

【教育次長】現在、教室等として使う予定はないので、地域や関係者の方と相談をし、用途として大丈夫であれば検討していく。



令和3年9月に千綿小学校に生まれ変わる予定の旧千綿中学校

### 東彼杵中学校の校舎の行方は

【立山】東彼杵中学校の校舎については、以前、教育委員会から、統合後5年を目途に別の場所での建設を目指すという提言書が出されているが。

【町長】提言書については私ではなく、前町長に出されたものですので、私の考えとしては未定ですが、現校舎の老朽化を考えると、急ぐ必要があるので、地域の方の意見を聞きながら決めたい。

### 旧大楠小学校活用策の進捗状況は

【立山】令和2年10月に日本語学校として活用すると聞いているが、進捗状況は。

【まちづくり課長】事業所との契約は済みましたが、開校は令和3年4月以降になる予定です。



浦 富男 議員

### 国道205号線の整備、対応について

【浦】交通量の増加に伴い、交通事故及び災害時の通行止めの際に大渋滞となり彼杵川欄間の通行が出来ない状態が毎年数回あり迂回路もなく30有余年前から国道整備を要望してきたが一部改善しかされていません。この間の問題点、対策についてどのように把握されているか伺います。

【町長】205号線の状況については充分承知致しています。鉄道と民家が近いのですぐには出来ない状況で住民の方の要望もわかります。警察署、国土交通省とは毎年打合せを行なっているが全国国道整備ラ

### 東彼杵道路について

ンキングも下の方なのでこれ以上の整備は出来ないと思います。今後とも要請はします。

【浦】昨年12月に東彼杵道路促進決起大会で東彼杵道路（有料道路）の計画が有りましたが、その後の経過はどのようになっているのか伺います。

【町長】2月6日県副知事と建設促進会で国交省、財務省、国会議員の元に要請に行き計画段階評価については来年度、予算が取れるように頑張りたいとの事でした。予算が取れて計画に5年、工事完了までには20年との事です。

### 迂回路は出来ないか

【浦】町道、蔵本9号線、西部線（2）及び農道を整備して迂回路はできないのか。

【町長】この路線は道幅



渋滞する音琴交差点

### 緊急、災害の対策

【浦】災害時に通行止めになった時の対策はあるのか

【町長】緊急の時には西九州道を利用して波佐見経由で行くしかないと思います。今後国交省にも問題点については要望していきたいと思っています。



尾上 庄次郎 議員

### 彼杵川三根郷河川公園の土砂体積について

【尾上】この頃は異常な状態の台風が頻発して記録的な大雨によって多くの土砂が堆積しているのので除去・排出の要請はできないのか。

【町長】県営の河川であるので要請は当然できます。河川の管理は県北振興局河川課で治水管理上今はとる必要はないとのことである。しかし、町は除去をお願いしている。

【教育長】この場所は彼杵小学校4年生の総合的な時間で「ふるさとじまんそのぎ川」の勉強。川探検や生き物調査や水質調査をしてパンフ



彼杵川河川公園前

レットを作り、公表しているのので土砂堆積は環境面・衛生面からも除去ができればと思う。

### 赤木線の拡幅について

【尾上】朝7時20分、7時45分頃は太田への通勤や赤木工業団地への通勤者が多く、小学校へ通う子供達と丁度一緒となる時間帯で極めて危ない状況である。解決策は。

【町長】彼杵小PTA赤木地区から要望があり平成18年に側溝にふたをした。平成19年さらにすべり止めをしたが、それでも安全であると



赤木工業団地入口

はいえない。【建設課長】長崎県と相談し、社会資本整備交付金で計画していく。工事費用も概ね算出できているが、大野原高原線、中尾本線と3つの事業は出来ないの、どちらかが終了次第着手したい。





林田 二三 議員

農薬危害防止運動とその周知は

【林田】毎年稲作の時期になると保育園や住宅住民から農薬空中散布について不安の声を聴くことが多くトラブルも起きています。本町に住む全ての方々に地域へ関心をもってもらいた...



浪瀬 真吾 議員

新型コロナウイルス対策は

【浪瀬】中国武漢市で発症した新型コロナウイルスによる感染が世界中に拡大し、数多く感染者と死者が続出している...

災害時の要援護者への対応は

【林田】緊急時の情報をいち早く受け取ることが困難な障害者や高齢者に対しどのような方法で情報を流すのか。又福祉避難所はどのような配慮がされているか...



口本 俊二 議員

地域コミュニティ交付金の用途は

【口本】活動交付金の使用目的は柔軟になりすぎていないか。【町長】地域でアイデアを出し合い使用するならどんなことでも構わない...

消防・防災や減災の取り組みは

【口本】資器材の充実も大事ではあるが団員の確保も大事である。本町は郡内でも団員が突出して多いがどのように思っているか...



千綿人形浄瑠璃

町民グラウンドの完成時期は

【議員】なるべく早いうちに計画を立ててほしい。【町長】そういう意見も聞いている。教育委員会の進行状態にもよる。



改修が待たれる町民グラウンド

千綿人形浄瑠璃の継承は

【口本】昭和29年それまでの貢献が認められ無形文化財に指定されたが途絶えてしまっている。【町長】現在はサポータ...

タクシー利用券は

【浪瀬】交通弱者の支援を図るタクシー利用券は、町の中心部と遠隔地では格差が生じるが、その改善策は...

農林水産業の推進は

【浪瀬】本町の基幹作目であるであるお茶をはじめ、六次産業に向けた取り組み、また、イチゴ、アスパラガス、みかん、肉用牛などもJAと連携して取り組むとあるが、具体的な方法は...

スクールバスの利便性は

【浪瀬】昨年末、町営バスを含めた利便性の中で、一般の人も混乗出来るように県や国に働き掛けると答弁されているが、その進捗状況は...

Table with 2 columns: Date and Event. Title: 議会活動 主な出来事. Period: 令和2年1月1日～令和2年3月31日.

Table with 2 columns: Date and Event. Title: 産業建設文教常任委員会行政視察.

○町内小学校・中学校の卒業式他町内行事は、新型コロナウイルス感染予防のため出席を見合わせました。



## 総務厚生常任委員会

(令和2年2月27日～28日)

### ○演習場を抱える自治体に係る補助事業について (九州防衛局)

九州防衛局においては、本町は南東部に大野原演習場を抱え、防衛省の補助事業で過去にも道路網や水路の整備、また、溜池の浚渫・堤体工事、更には消防自動車の配備など、多くの事業を実施して頂いていますが、逼迫する財政状況の中で、更に本町に見合う事業等がないものか伺いました。大きな視点に立っての町有地の有効活用の問題や演習場周辺住民の長年の要望を伝えるとともに、今後、町の計画や方針における有効手段を検討し、陳情する必要性を認識しました。

### ○熊本市広域防災センター及び益城町の震災遺構視察

熊本市防災センターでは、2016年発生した地震による熊本城及び熊本市の被災状況説明を受け、体験を通じて有事の際に自分にできること、また助け合うことなど、人と人とのコミュニケーションがいかに大切であるかということ学びました。

熊本市で最も被害が大きかった益城町では、断層がおきた3か所を視察し、自然災害の甚大さを痛感するとともに、事前の備えが重要であることを認識しました。また、ある地区では高齢者の日頃の生活状況を把握していたため、早い救助活動によって一人の死亡者も出さなかったとのこと。近年は、全国的に甚大な自然災害が多発しているので、それらに対する予備知識や啓発等を地域全体で考えていくことや、更には自分の命は自分で守るということの大切さを改めて認識しました。



熊本県益城町の被災家屋

## 産業建設文教常任委員会

(令和2年2月12日～13日)

### ○熊本県天草市役所において、少子高齢化における農業地域の活性化対策について

農業従事者の高齢化・少子化に向けた移住・定住コーディネーターの活動に関する取り組みとして「NPO 法人グリーンライフ天草」を立ち上げ、就農・就漁支援や移住相談会、天草暮らしの情報発信、移住イベントの開催など、過疎化・高齢化・少子化の解消に努められていた。そのあと現場に移動して、実家の納屋を改築し「呼群堂」という古民家風の別棟を建て移住体験や修学旅行の農家民泊として活用されていた。

2件目はお試し住宅を見学した。短期滞在型と長期滞在型があり農山漁村化プロジェクト支援交付金を利用して農村レストラン、特産品加工所、耕作放棄地を整備して協同農場として活用していたが、現在では利用者も少なく閉鎖状態であった。



(長期滞在型お試し住宅)

### ○熊本県玉名市役所において、ICTを活用した大型捕獲檻によるイノシシ捕獲について

2日目は熊本県玉名市役所において、スマート農業について説明を受けた。捕獲対象の種類は本町と変わりはないが、夜に養殖ノリをカモが食い荒らす被害が意外に大きいように思えた。

イノシシが増えた要因として、ミカンの生産過剰と価格低下のため離農と耕作放棄地の増加が増えたのが要因であった。メリットはハンターの負担の軽減とクズミカンの捨て場所としての活用である。デメリットは端末の費用が高いこと。イノシシ被害が減らないため、国の補助を得て大型捕獲檻を平成27年度から4基導入したが現在まで捕獲頭数は70頭であった。



(天草市役所)

## 負担付贈与の受入れについて(千綿女子高等学園跡地)

### 反対討論 森 敏則

贈与の解体費用は約1億円と試算されている、極めて不利な条件と言える。

県のお荷物財産であり、県はこれまで長年放置した責任がある。

解体費用を折半し、5,000万円を県に負担させるのが妥当である。

地域住民への利用説明が全くなされていない。

町内の荒廃地の状況から、町民農園として継続する可能性が極めて低いと予想される。

最優先すべきは町内の荒廃地対策である。

### 賛成討論 橋村孝彦

農学園跡地は県有地であるが、それを、無償で譲り受けるには、現在、存続する校舎や建造物を解体する事が条件であると共に使用目的が農業関連に限られている。

結果として、本町が約1億円で買った事になるが指定用途(使用条件)は契約後、5年間で解除できる。

現在、計画されている町民農園が5年後、費用対効果がないと認められる事案が発生すれば普通財産として住宅地など様々な有効活用の可能性が有る。

したがって、県が無償譲渡の意向がある現在、所有権を本町に譲渡された方が将来的に有益である。よって、賛成とする。

### 賛否表

反対× 賛成○

| 林田 | 立山 | 波瀬 | 大石 | 尾上 | 後城 | 浦 | 橋村 | 森 |
|----|----|----|----|----|----|---|----|---|
| ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | × |

## 定住促進条例の改正

U・Iターン者と町内在住者との格差是正を図ったもの。

| 交付条件                           | 改正制度            |               |        | 現行制度    |       | 比較<br>金額 |
|--------------------------------|-----------------|---------------|--------|---------|-------|----------|
|                                | 区分              | 補助率           | 金額     | 区分      | 金額    |          |
| 【町内業者】                         | 新築住宅<br>(家屋)    | 定額            | 70万円   | U・Iターン者 | 200万円 | ▲130万円   |
|                                | 住宅取得            | 取得費の<br>1/2以内 | 上限30万円 | 町内在住者   | 30万円  | 増40万円    |
| 【町外業者】                         | 新築住宅<br>(家屋)    | 定額            | 35万円   | U・Iターン者 | 100万円 | ▲65万円    |
|                                | 宅地取得            | 取得費の<br>1/2以内 | 上限30万円 | 町内在住者   | 15万円  | 増20万円    |
| 中古住宅を取得した場合、<br>住宅1戸に付き        | 中古住宅<br>宅地を含    | 定額            | 30万円   | U・Iターン者 | 100万円 | ▲70万円    |
| 高校生以下の児童・生徒が<br>同居する世帯の場合一人に付き | 子育て世帯支援加算<br>措置 |               | 10万円   | 町内在住者   | 15万円  | 増15万円    |
|                                |                 |               |        | 区分なし    | 10万円  |          |

※ 奨励金の対象となる住宅等は専ら人が居住の用に供する部分の床面積が50平方メートルを超えるもので、取得した費用(土地代を含む)が500万円以上のものとし、当該住宅などの用地の登記地目が宅地であるものとする。

## 傍聴者の声



- ※職員の適正な処分が行われなかったのなら大変なことです。こんなことがあってはならない事です。(70代 女性)
- ※ ソリッソリッソに公的資金約2,400万円投入され、あと2年で町の手から離れる事を知り、驚いています。(60代 女性)
- ※ これまでの議会での答弁内容の進捗状況を確認する一般質問は町政の監視という点でも素晴らしかった。各地区への交付金の意図は分かるが、財政状況が厳しいことを踏まえても、新庁舎建設と整合性がないように感じる。給食費補助など「選択と集中」の判断を適切にしていきたい。(40代 女性)
- ※ フルタイム及びパートタイムの募集の仕方には、波佐見町と比較して驚きました。(70代 女性)
- ※ 地域へ何でも使って良いというのは、不適切、ばらまきと思えるようなやり方は無責任ではないでしょうか。(60代 女性)
- ※ 地産地消の現物支給よりも、給食費補助の方が良い。(40代 女性)
- ※ 役場職員のみで庁舎の件を検討するのがわからない。(70代 男性)
- ※ 子どもから高齢者まで安全で安心して暮らせるまちづくりのために今後も推進していくもの、改善すべきものを適切に判断していただきたい。  
(60代 女性)

傍聴ありがとうございました。一部抜粋して掲載しています。

**町民の声 大募集！** 議会だよりへ掲載する町民の方からの声を募集しています。ご希望の方は、町議会事務局までご連絡ください。

### 編集後記

春の花や新緑が美しい心地よい風が吹く季節へと移り変わり、新年度が始まりました。

3月は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、全国の小中学校が一斉休校になり、卒業式や様々な行事が中止や縮小という異例の形で執り行われました。

新型コロナウイルス感染症拡大が収まらず私達の日常生活に影響が始めています。手洗い等を徹底し、冷静に感染拡大防止に努め、一日でも早い収束を願うこの状況を乗り越えましょう。

今回の議会だよりも、広報委員が意見を出し合いこの広報紙が町民の皆様に親しみを持って愛読してくださりますよう編集に工夫を重ねました。

今後も議会に関心を寄せていただけるよう伝わりやすい読みやすい議会だよりを目指していきたいと思っています。

(林田)

委員長 口木 俊二  
副委員長 尾上 庄次郎  
委員 林田 二三  
大石 俊郎  
浦 富男  
橋村 孝彦